

2017年度

受講生募集

U-30 短編戯曲講座

5歳にもなつてそんな遊びはもうやめなさいと両親に叱られるまで、わたしは近所の女の子たちと「おままごと」をして遊んでいました。もっと男の子らしい遊びをしなさいと。九州に住んでいたからなのか特に父は「男は男らしく女は女らしく」という価値観があつて、だから余計に心配したのかもかもしれません。

おままごととは家庭を舞台にした即興の劇です。もちろん当時は劇だという自覚はなく（観客がいないので）あくまで遊びですが、それでもルールはありました。家のドアはここ、この泥だんごはご飯、お母さんとお父さん（わたし）は仲睦まじくしている、など。ルールを大きく破ればおままごとは終わってしまいますが、即興のやりとりで自然にルールを作りながら劇は続くのです。これはおままごとでなくとも、ヒーローごっこでも同じことです。

程度の差はあるにせよ、わたしたちは幼いころの遊びを通じて、演劇の素質、今回なら劇作家としての素質をもっています。成長して芽生えた自意識が「そんなの無理無理」と思わせますが、好奇心さえあれば誰でも知識や経験を想像力でつなげて劇をつくることができます。想像の産物を文字にして記すときに、ある程度の約束事やコツがあつて、それを紹介しながら書いてみようというのが今回の講座です。もちろん初めてでも大丈夫です。

紙の上で思いっきり遊びましょう。お待ちしております。

田辺 剛

日程

2017年9月～2018年3月 全6回
【各回13:00～17:00】

- 第1回 2017年9月9日（土）
- 第2回 2017年9月30日（土）
- 第3回 2017年11月4日（土）
- 第4回 2017年12月2日（土）
- 第5回 2018年1月20日（土）
- 第6回 2018年3月10日（土）

会場：三重県生涯学習センター 3F 調査研究室

受講料：一般 6,000円 高校生 3,000円（税込）

定員：8名 ※応募者多数の場合、書類選考あり

対象：高校生以上30歳以下の劇作家を目指す方

講師

田辺 剛（下鴨車窓主宰）

劇作家・演出家・プロデューサー。1975年生まれ。京都大学教育学部卒。京都を拠点に演劇ユニット「下鴨車窓」で創作・公演活動を行っている。三重県では、2014年春にOFT（おふと）という別のユニットで『わたしの焦げた眼球／遠視』（於：津あけぼの座）を、また2015年夏に下鴨車窓で『漂着（island）』（於：三重県文化会館）を上演した。戯曲講座の講師としては、アイデアやセンスだけに頼るのではなく小さな思いつきからでもしっかりと物語を作っていく技術を教えることを基本として、福岡・松山・岡山・大阪・京都など各地で務める。2005年に『その赤い点は血だ』で第11回劇作家協会新人戯曲賞を受賞。2006年昭より文化庁新進芸術家海外留学制度で韓国・ソウル市に1年間滞在し、劇作家として研修する。2007年に『旅行者』で第14回OMS戯曲賞佳作を受賞。

申込方法

裏面の申込用紙にご記入の上、下記いずれかの方法でお申し込みください。（締切日必着）

- 郵送 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234 「三重県文化会館 U-30 戯曲講座係」宛
- Fax 059-233-1106
- E-mail kenbun@center-mie.or.jp

※件名を「U-30 戯曲講座申込」とし、MS-Word版の申込書（三重県文化会館WEBよりダウンロード可能）を添付してください。

プロの指導で、30分の短編戯曲を完成。
あなたの書いた作品を戯曲集として発行します。

8月22日（火）申込締切
8月29日（火）までに結果発送

さあ一歩踏み出そう。